

土木工事「数量集計表」(平成26年度(4月改正) 施工パッケージ型積算方式版)

# 数量集計表様式説明書 【施工パッケージ型積算方式版】

平成26年4月版

# 目 次

1. 基本事項	1
2. 数量集計表の構成内容	2
3. 数量集計表のについて	3
3.1 工事工種体系との対応	3
3.2 入力規則	4

## 1. 基本事項

- (1) 設計数量の集計を行う際には、本数量集計表の様式にならって数量集計表を作成してください。
- (2) 体系情報は、工事工種体系に準じてレベル1(工事区分)からレベル5(規格)の情報を記入ください。
- (3) 本数量集計表は、数量集計表の統一様式であって数量計算書を規定するものではありません。

注)本数量集計表は施工パッケージ型積算方式版です。

施工パッケージ型積算方式はレベル6(積算要素)毎に施工パッケージの部分と積上歩掛の部分があります。

積上方式の数量集計表を基本に、

数量集計表一覧を参照のうえ、施工パッケージに移行したレベル6は、

本数量集計表にて作成していただき、組み合わせてご利用ください。

## 2. 数量集計表の構成内容

- (1) 数量集計表は、施工パッケージ毎に1つのシートで構成されています。
- (2) 「一覧」シートには、施工パッケージを施工パッケージ型積算基準の編章項順に示しています。
- (3) 本数量集計表は、数量集計表の統一様式であって数量計算書を規定するものではありません。

数量集計表 一覧					
No.	施工パッケージ名称	参考:土木工事標準積算基準書			備考
		編	章	項	
4	不陸整正	IV	1	① 路盤工	
5	下層路盤(車道・路肩部)	IV	1	① 路盤工	
6	下層路盤(歩道部)	IV	1	① 路盤工	
7	上層路盤(車道・路肩部)	IV	1	① 路盤工	
8	上層路盤(歩道部)	IV	1	① 路盤工	
9	基層(車道・路肩部)	IV	1	② アスファルト舗装工	
10	中間層(車道・路肩部)	IV	1	② アスファルト舗装工	
11	表層(車道・路肩部)	IV	1	② アスファルト舗装工	
12	基層(歩道部)	IV	1	② アスファルト舗装工	
13	中間層(歩道部)	IV	1	② アスファルト舗装工	
14	表層(歩道部)	IV	1	② アスファルト舗装工	
15	アスカーブ	IV	1	② アスファルト舗装工	
16	排水性舗装・表層(車道・路肩部)	IV	1	③ 排水性アスファルト舗装工	
17	踏掛板	IV	1	⑥ 踏掛板(施工パッケージ)	
18	基礎ブロック(立入防止柵)	IV	2	① 立入り防止柵工	
19	金網(フェンス)・支柱(立入防止柵)	IV	2	① 立入り防止柵工	
20	歩車道境界ブロック撤去	IV	2	④ 路側取外し工	
21	地先境界ブロック撤去	IV	2	④ 路側取外し工	
22	特殊ブロック舗装	IV	2	⑤ 特殊ブロック設置工	

施工パッケージの「一覧」シート

施工パッケージ毎の数量集計表のシート

### 3. 数量集計表について

#### 3.1 工事工種体系との対応

数量集計表における階層は、工事工種体系の階層構成に準拠していますが、その工事工種体系では、事業区分を除いて、工事の内容を下記6つの階層(レベル)で表示することとしています。

・レベル1(工事区分) ・レベル2(工種) ・レベル3(種別) ・レベル4(細別) ・レベル5(規格) ・レベル6(積算要素)

このうち、レベル4(細別)は、工事を構成する基本的な単位目的物もしくは単位仮設物であって、単位とともに契約数量を示すレベルとして位置づけられています。

また、レベル5(規格)は、レベル4を構成する材料等の材質、規格ならびに契約上明示する条件等を示すレベルとして位置づけられ、契約図書である数量総括表では、原則としてレベル4と同行に記述されます。

さらに、レベル6(積算要素)は、レベル4(+レベル5)の価格算定上の構成要素であって、費用構成としての積算項目と積算上の最小構成単位としての項目から構成されています。「施工パッケージ」はこのレベル6(積算要素)に該当します。

数量集計表では、レベル1～レベル5について任意に入力できるようにしています。工事工種体系ツリーを確認した上で「施工パッケージ」が該当するレベル1～レベル5の情報を入力してください。

また、数量集計表では、レベル6に対応して数量算出要領に記載されている内容を基に、積算時に必要となる数量算出項目を「施工パッケージ」の積算条件区分毎に入力できるようにしています。該当する積算条件区分毎に算出した数量を入力してください。

### 3.2 入力規則

数量集計表では、水色ハッチング部に数量等を入力してください。  
 体系情報は、工事工種体系ツリーに基づいて記入してください。  
 数量は、該当する積算条件区分毎に算出した数量を入力してください。

地区や工区毎に数量を入力

レベル1(工事区分)	レベル2(工種)	レベル3(種別)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	レベル6(積算要素)	積算用 単位	積算用 単位	数量区分				合計	A地区	B地区		備考	
					-	-	-					0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
					表層(準道部・密着部)	m2	m2	平均厚さ	平均幅員	材料	覆青材料種別						
								25mm以上 35mm未 満	1.4m未 満	密粒度アスコン(20)	タタコート PK-4						
											プライムコート PK-3						
											各種						
										密粒度アスコン(13)	タタコート PK-4						
											プライムコート PK-3						
											各種						
										密粒度アスコン(20F)	タタコート PK-4						
											プライムコート PK-3						
											各種						
												0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	CB410280

工事工種体系ツリーに基づいて記入

該当する積算条件区分毎に算出した数量を入力